

部活動の活動方針

銚子市立高神小学校

校長名 石毛 佐和子

教育目標	<ul style="list-style-type: none">・笑顔輝く学校の創造 「みんな にこにこ たかがみ小」・学校教育目標と部活動との関連、また、部活動の教育的意義等めざす児童像（笑顔輝く子ども） たくましい子 かんがえる子 がんばる子 みとめあう子
部活動の基本方針	<p>①適切な指導</p> <p>市内親善陸上大会、バスケットボール大会、駅伝大会に向けて、一定期間に陸上部、バスケットボール部、駅伝部の活動を行う。</p> <p>個人及びチームの目標をもたせることや、本校の児童の実態に合った練習計画を作成することにより、達成感を得られる活動となるようにする。さらに、「あいさつ・返事・整とん」を徹底することにより、自主性・自律性を尊重した指導を行う。また、モラルアップ委員会の研修を定期的に行い、体罰根絶を強く意識し、児童の指導にあたる。</p> <p>②適切な活動時間</p> <p>活動期間は大会に合わせ、陸上部を4～5月、バスケットボール部を6～10月、駅伝部を11～12月に設定する。練習時間は陸上部及び駅伝部は1時間（土曜日は1時間半）、バスケットボール部は1時間半（土曜日は2時間）程度とする。木曜日、日曜日、国民の祝日・休日は休養日として設定する。</p> <p>③事故防止</p> <p>バスケットボール部では、体育館や外に設置しているゴールの安全点検を1か月に一度行い、その他の用具についても練習前後に点検を行う。熱中症対策として、水筒を持たせ、こまめに水分補給をできるようにするほか、体育館内に温湿度計を置き、体感温度が高い日は、扇風機を4台設置し、練習中の休憩時間を長くとるようにする。</p> <p>陸上部及び駅伝部では、グラウンドにAEDを準備し、緊急時に備える。熱中症対策として、水筒を持たせ、こまめに水分補給をできるようにする。また、練習メニューについては、児童一人一人の実態に合ったものになるように計画し、過度な負担とならないようにする。</p>